補	助	J	事	1	業	名	佐世保済 線)整備事	巻に所在する 事業	る防衛施設	·関連公共月	月施設 (交)	通施設:石	岳鹿子前
補	助	事		Ě	者	名	佐世保市	Ħ					
実		施		場		所	長崎県佐	生世保市船	或町				
補	助	事	業	の	目	的	を結ぶ主要 が連続して ため、早急 である。 調整交付	は、西海パー 要な観光道 になる事を望れる またまを望れる はない またまで はない ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない な	路であるが から、車輌 実施する必 工事を実施	、船越展望 i及び歩行れ 要があると iすることに	型所付近は常 者の通行に と判断し、こ こより、地	短い距離で 支障をきた 工事を実施 域住民の生	急カーブ している するもの 活基盤の
補	助	事	業	の	内		実施設計 用地買収 改良工事 工場製作	延長 L=1 面積 A=8 延長 L=1 重量 W=8	80.53 m² (18m ((平成23年月 (平成24年月 (平成24年月 (平成25年月	度) 度繰越)		
補具	助事	業の	始其	期及	び終	期	平成23年	F度から平 _月	成26年度				
								23年度	2 4 年度	24年度 (25年度へ 繰越)	25年度 (26年度へ 繰越予定)	26年度 予定	計
事	業 費	及	び	交亻	寸 金	額	事業費	円 11, 220, 000	円 135, 000	円 44, 140, 000	円 46, 718, 000	円 99, 000, 000	円 201, 213, 000
							交付金額	10, 998, 000	100, 000	30, 173, 000	40, 140, 000	69, 300, 000	150, 711, 000
補具	助事	業の	成身	果 及	び評	価		は、改良工 ¹ 果及び評価/			か、全区間の	の供用を開	始してお
事今	業 <i>(</i> 後		y 善 の		f 及 讨	び応	今後とも	地域住民	 の理解を得	ながら事業	<u></u>		
					ての の有		無						

補	助	İ	事	Ì	¥	名		態に所在する ○振興に寄り				わな)整備	事業
補	助	事	실 ラ	美	者	名	長崎県佐	生世保市					
実		施		場		所	佐世保市	Ħ					
補	助	事	業	の	目	的	産意欲の 没にのる を発生る 被害の車	R市ではイクの減退と農業 3人身な中、クランをはると とするといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといる	業経営の圧 や車両との 本市では調 シシを捕獲 とともに、	迫を招いて 衝突など生 整交付金を することに	ている。また 生活環境被令 と活用し、分 こより農作物	た、住宅地 害も発生し 箱わなを整 物被害及び	等への出 ている。 備し被害 生活環境
補	助	事	業	の	内	容	整備基数整備基数		基(平成2 基(平成2				
補具	助事	業の	始其	期及	び		平成24	4年度から ³	平成27年	度			
								24年度	25年度	26年度 予定	27年度 予定		計
事	業 費	' 及	び	交亻	寸 金	: 額	事業費	円 4, 118, 100	円 3, 717, 000	円 5, 000, 000	円 4, 050, 000	円	円 16, 885, 100
							交付金額	3, 500, 000	3, 500, 000	3, 500, 000	2, 835, 000		13, 335, 000
補具	助事	業の	成与	果及	び割	平価	ノシシの の軽減な	で付金を活り D捕獲実績 バ図られた。 売することに	もかなり上 ものである	がっており 。また、≦)、農作物 う後も調整	波害や生活 交付金で箱	環境被害 わなの設
事今	業 <i>0</i> 後		て 善 の		ī 及	び応	次年度(こおいても	─ ─ ─ 必要な基数	 を整備する			
	業の記 者 機						無						

補	助	Ī	事	1=/	業	名	佐世保海 線)整備電	巻に所在す。 事業	る防衛施設	'関連公共月	月施設 (交)	通施設:岳	の田浦頭
補	助	事	茅	美	者	名	佐世保市	त्तं					
実		施		場		所	長崎県佐	生世保市針	尾中町・針	·尾北町			
市道岳の田浦頭線の地域住民より、幅員が狭隘であるため事職合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望が市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施するると判断し、改良工事を実施するものである。調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生整備を図るとともに、有事の際の緊急避難及び消防救難活動にるものである。 補助事業の内容 、改良工事 延長L=138m、幅員W=5m(平成25年度)										あり、当 必要があ 活基盤の			
補	助	事	業	の	内	容	改良工事	事 延長 L :	= 1 3 8 m	、幅員W=	= 5 m (平)	成25年度	-)
補	助事	業の	始其	期及	び終		平成23年	F度から平)	成27年度				
								2 3年度	2 4 年度	25年度	26年度 予定	27年度 予定	計
事	業 費	及	びき	交亻	寸 金	額	事業費	円 6, 000, 000	円 10, 950, 000	円 13, 800, 000		円 35, 285, 000	円 78, 035, 000
							交付金額	4, 999, 000	10, 615, 000	13, 130, 000	8, 400, 000	24, 699, 000	61, 843, 000
補.	助事訓	業の	成身	果 及	び割	严価	されたこと見が寄せる	D工事は未会 こから、地 られた。従 D生活環境	域住民より って、これ	「以前よりら交通施設)離合が容	易になった 改善された	」との意
事今	業 <i>0</i> 後				f 及 対	び応	今後とも	地域住民	の理解を得	ながら事業	―――		
	業の記 者 機						無						

補	助		事	Ì	業	名		港に所在 備事業	する防衛	施設関連	公共用施	設(交通)	施設:宮の	の浦循環
補	助	事	業	色	者	名	佐世保	市						
実		施		場		所	長崎県	佐世保市	針尾北町					
補	助	事:	業	の	目	的	の い 歌 の 歌 い 要 調 整 備	宮の が 市ある が ない もる を 図 動 に る は の は の が の の の の の の の の の の の の の	ことから て工事 し、 な ま で 工 ま で に 、 事 き る に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	、道路幅 期を検討 良工事を を実施す 米軍施設	員を拡幅 とたし と と に と に に と に に に に に に に に に に に に	して欲しいろ、早急いものである。 ものであるより、地域である。	いとの要 に拡幅を る。 域住民の <i>(</i>	望があ 実施する 生活基盤
補	助	事	業	の	内	容	改良工	事 L=	230.	8m、幅	員W= 5 :	m(平成	23~2	5年度)
補具	助事	業の	始其	月及	び糸	終期	平成 2	2年度か	ら平成2	8年度				
								23年度以前	24年度	25年度	26年度 予定	2 7 年度 予定	28年度 予定	∄ †
事	業 費	及	びる	交亻	寸 金	額	事業費	円 13, 653, 000	10, 210, 000	円 7, 900, 000	円 10,000,000			円 76, 000, 000
							交付金額	12, 667, 000	8, 689, 000	7, 218, 000	7, 000, 000	7, 000, 000	10, 626, 000	53, 200, 000
補具	助事	業の,	成果	早及	び割	平価	された 意見が	間の工事 ことから 寄せられ 活環境の	、地域住 た。これ	民より「 ら交通施	以前より 設が改善	離合が容 されたこ	易になった	た」との
	業 <i>0</i> 後		: 善 の		i 及 付	び応	一 今後と	も地域住	民の理解	を得なが	ら事業を	実施。		
	業の記 者 機						無							

補	助]	事	業	名	佐世保泽 整備事業	巻に所在す	る防衛施設	関連公共用	用施設(交通	— —— 通施設:宮	の浦線)
補	助	事	業	者	名	佐世保市	Ħ					
実		施	墤	旦勿	所	長崎県佐	左世保市針	尾北町				
補	計尾島弾薬集積所のバックゲートへ至る唯一の道路である市道宮の浦線の地域住民より、幅員が狭隘であるため車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施したものである。調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、米軍施設等における有事の際の緊急避難及び消防救難活動にも寄与するものである。 補助事業の内容 舗装工事 延長L=112m、幅員W=5m(平成25年度)											
補	助	事	業の	り方	容	舗装工事	事 延長 L :	= 1 1 2 m	、幅員W=	= 5 m (平)	成25年度	·)
補具	助事訓	業の!	始期	及び	終期	平成20年	手度から平 月	成25年度				
							21年度以前	2 2 年度	23年度	2 4 年度	25年度	∄ †
事	業 費	及	び交	付金	金額	事業費	円 27, 821, 000	円 11,531,000	円 16, 900, 000	円 15, 530, 000	円 4,650,000	円 76, 432, 000
						交付金額	20, 500, 000	10, 320, 000	16, 290, 000	14, 529, 000	4, 500, 000	66, 139, 000
補具	助事訓	業の)	成果.	及び	評価	より離合な	記了し、道! が容易になっ こことで、!	った」との	意見が寄せ	せられた。行	従って、交	通施設が
事今	業 <i>0</i> . 後		善 か	策 <i>及</i> 対	及 び 応	今後とす	ら地域住民の	の理解を得	ながら事業	 美を実施。		
三	業の記者機	関の	活月	用の	有無	無						
√	. 审恶	の部	(エ)ァ	797 1 -	~ 55 =	土土・松田日ナ、江	田」た坦今	14 単純年	一土地間の	夕 チケ ひ イドナキュ	4 早 な ナラコキ	4-1-7 > 1.

補	助	h	事	3	業	名	佐世保港1 事業	こ所在する『	仿衛施設関	連公共施	設(環境衛生	生施設:公	衆便所)整備
補	助	事	F i	業	者	名	佐世保市						
実		施		場		所	長崎県佐†	世保市早岐1	丁目				
補	助	事	業	の	目	的	を行い、下本事業を	周辺整備事業 市民の利便性 を実施する。 呆港に所在	生を図るも ことで、駅	のである。 !利用者等(。 の生活環境	の整備を図	そ便所の整備 図るととも いである。
補	助	事	業	の	内	容	公衆便所新	新築工事 -	一式				
補具	助事	業の	始	期及	び終	外期	平成25年月	度					
								25年度					計
事	業費	費 及	び	交亻	寸 金	額	事業費	円 24, 596, 000					円 24, 596, 000
							交付金額	23, 027, 000					23, 027, 000
補具	助事	業の)成	果及	び割	益価		を設を快適り					Dみならず、 上に寄与する
	業 (後		女 喜 の		 及	び 応	今後は施記	役の快適性を	を保持する	ため、適	切な維持管	理に努める	5 .
					ての の有		無						

補	助	İ	事	1=7	業	名		巻に所在する に関する施記				整備事業	
補	助	事	1 7	業	者	名	長崎県佐	左世保市					
実		施		場		所	佐世保市	踊石町279	9番地3(佐	它世保市消防	ī団第23分	団踊石牧の	地分駐所)
補	助	事	業	の	目	的	ら24年 品の調達 両購入を 交付金 活の確保	B分団踊石物 Fを経難した Eが困難した Eに図また Bcに図るもの Bct Bct Bct Bct Bct Bct Bct Bct Bct Bct	ているため 犬況である ともに ともに、 佐	老朽化が激 、早急に 。 。 ることに 』	数しく、修3 夏新する必 こり、地域(理を行うに 要があると 主民の安全	しても部 判断し車 安心な生
補	助	事	業	の	内	容	小型動力	力ポンプ付和	責載車 1	台			
補具	助事	業の	始其	期及	び糸		平成25	5年度					
								2 5 年度					計
事	業 費	'及	び	交亻	寸 金	額	事業費	円 5, 145, 000	円	円	円	円	円 5, 145, 000
							交付金額	4, 681, 000					4, 681, 000
補具	助事	業の	成与	果及	.び評	呼価	消防施設に実施で	助力ポンプイ 设が整ったこ できるように Rに寄与する	ことから地 こなった」	元消防団』 との意見か	こり「火災	等の消防活	動を円滑
事今	業 <i>(</i>) 後		て 善 の			び応	今後とも)地域住民の	の理解を得	ながら事業	美を実施。		
	業の記 者機						無						

補	助	J	事	1=/	紫	名		巻に所在する に関する施記				業	
補	助	事	보 ラ	Ě	者	名	長崎県佐	亡世保市					
実		施		場		所		万早苗町44 万柚木町2					
補	助	事	業	の	目	的	年以上組 調達が固 入を実施 交付金 活の確保	分団及び第2 経過している 困難なたれので をにより事業 最を図るもので	るため老朽 こある。 である。 業を実施 ともに、佐	化が激しく 急に更新す ることによ	、 修理を行 る必要が こり、 地域に	行うにして あると判断 生民の安全	も部品の し車両購 安心な生
補	助	事	業	の	内	容	消防ポン	/プ自動車	2台				
補」	助事	業の	始其	期及	び糸	冬期	平成25	5年度					
								2 5 年度					計
事	業 費	, 及	びき	交亻	寸 金	:額	事業費	円 26, 775, 000	円	円	円	円	円 26, 775, 000
							交付金額	24, 365, 000					24, 365, 000
補」	助事	業の	成身	果及	び割	平価	設が整っ できる。	ポンプ自動車 ったことから こうになった みすることな	っ地元消防 と」との意	団より「少	(災等の消	坊活動を円	滑に実施
事今	業 <i>(</i>)		て善 の		f 及 付	び応	今後とも)地域住民6	 D理解を得	 ながら事業	 美を実施。		
	業の記 者 機						無						

補	助	İ	事	¥	Ě	名		巻に所在する に関する施記					
補	助	事	業	É	者	名	長崎県佐	左世保市					
実		施		場		所	佐世保市	方有福町8	20-6、	822-2	2		
補	助	事	業	の	目	的	化の問題	こより、現 及び敷地狭限 長期に安定 る。	溢に伴う駐	車スペース	ス確保の問題	題の改善を	図り、当
補	助	事	業	の	内	容		団有福分駐原 5年度)	听移転用地	の測量及び	ド買収 A=2	200 m²	
補」	助事訓	業の	始其	月及	び終	外期	平成2;	5年度から ⁵	平成26年	度			
								25年度	26年度				##
事	業 費	' 及	びる	交币	寸 金	額	事業費	円 3, 321, 000	円 191, 163, 000	円	円	円	円 194, 484, 000
							交付金額	3, 136, 000	13, 414, 000				16, 550, 000
補」	助事	業の	成果	き及	び割	至価		5年度に消 目である、 ⁵ た。					
事今	業 <i>0</i> 後		ズ 善 の		i 及 讨			ら地域住民の 図りながら₹			美を実施し、	、工事日程	等の情報
	業の記 者機						無						

補	助	J	事	¥	ŧ	名		巻に所在す。 ップバス)		関連公共用	月施設 (交)	通施設:乗	合用中型
補	助	事	業	46	者	名	佐世保証	市					
実		施		場		所		左世保市白i 市交通局 (
補	助	事	業	の	目	的	境の改善ステップ 充実させ、	通機関利用 要望があった バスを導入 、市内バス 在する防衛	た。以上の することで 運行におけ	ことを踏ま、高齢者なる市民の移	え、調整 なは障害者 多動円滑化	交付金を活 への乗車サ を図るとと	用しノン ービスを もに佐世
補	助	事	業	の	内	容	乗合用・	中型ノンス	テップバス	1台			
補具	助事	業の	始期	及	び終	·期	平成 2	5年度					
								2 5 年度	2 6 年度 予定	2 7年度 予定	28年度 予定	2 9 年度 予定	計
事	業 費	, 及	びる	どん	寸 金	額	事業費	円 19,068,000	円	円	円	円	19,068,000
							交付金額	17, 166, 000					17, 166, 000
補具	助事	業の	成果	上及	び割	価	通機関利 スの乗降	付金を活用 用者および 環境が向上 び高齢者等(高齢者等か した」との	らは「バス 意見が寄せ	くと歩道の! よられてお	設差が解消 り、公共交	され、バ 通機関利
事今	業 <i>6</i>		t 善 の		i 及 讨	び 応	今後と	も地域住民の	の理解を得	ながら事業	巻を実施。		
三	業の調査機	関の)活	用(の有	無	無	5用した場合		10 10: N			

補	助	J	事	-	業	名		巻に所在する[文化施設 : 図記			色 設		
補	助	事	÷ :	業	者	名	長崎県係	左世保市					
実		施		場		所		市立図書館 市宮地町3番△	4号				
補	助	事	業	の	目	的	所蔵する ある資料 り、空 利用環均	市立図書館空記 る資料、特に組 いた対し、影響 は一次を は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	郡土資料や古 響を及ぼしてい を実施するこ とともに、資料	文書等、 いる状況 とにより 料保存の	後年ま 記である)、利用	で保存 ため、 者に対	する必要が 交付金によ し、 快 適な
補	助	事	業	の	内	容		空調設備改修] 馆(2・4階)		修工事			
補具	助事	業の	始	期及	なび糸	冬期	平成2	5年度~平成:	2 6 年度				
								25年度	26年度				計
士	₩ #	. 77.	ブド	六	↔ △	、佐石	事業費	円	円				円
争。	業 費	′ 汉	O,	父	门	: 領	ず未貞	43, 178, 654	35, 000, 000				78, 178, 654
							交付金額	39, 292, 000	24, 500, 000				63, 792, 000
補具	助事	業の	成。	果及	なび言	平価	工済箇所に 利用者から 今後、気流	改修工事は平月 こおいては、5 この苦情がなく 温・湿度が上昇 ものと期待され	安定的な空調でなった。 なった。 早する夏場には	管理環境	竟が整備	された	ことから、
	業 <i>(</i> 後		女 喜 の		彰 及 対		平成26年 実施。	手度において、	図書館1・	3 階等、	未施工	箇所の	改修事業を
	業の記 者機						無						

							佐世保港に	- 所在する防衛	施設関連公共	用施設		
補	助	J	事	Ž		名	(総合グラ	ウンド野球場	大規模改修)	整備事業		
補	助	事	業	É	者	名	長崎県佐世	世保市				
実		施		場		所	長崎県佐世	上保市椎木町4	8 1-1			
補	助	事	業	の	目	的	敷地内に、 ともにしる を経過から 利用急に改ら で付金に	昭和54年3 所県県北地域の 経年劣化による み改修の要望が でする必要があ より事業を実	月に追かがあるという。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	され、陸上競心の施設としたのでは、地域のではないでは、地域のではない。地域のより、地域の	れた佐世保市総 技場・は で親設 で を を を を を を を を を を を を を を を を を を	プールなどと 整築後、34年 ごが著しく施設 けしたところ、 こして整備を図
補	助	事	業	の	内	容	野球場メイ	ンスタンド改	修工事 一式			
補具	助事	業の	始期	月及	び終	期	平成25年	E度から平成2	8年度			
								25年度	26年度 予定	27年度 予定	2 8年度 予定	計
事	業 費	及	びる	交币	寸 金	額	事業費	円 87, 247, 189	円 71, 529, 000	円 72, 879, 000	円 92, 899, 000	円 324, 554, 189
							交付金額	79, 644, 000	50, 070, 000	51, 015, 000	65, 030, 000	245, 759, 000
補具	助事訓	業の	成果	. と	び評	延価	野球場えに寄与する	インスタンド ことができた	を改修したこ 。	とにより、利	用者の安全安心	かな施設の使用
事今	業 <i>0</i> 後		女 善 の		i 及 讨	び 応	今後とも)地域住民の理	解を得ながら	事業を実施。		
三	業の記者機	関(の活	用	の有	無	無無		小学会二本林			

補	助	J	事	Ì	業	名		態に所在する ○振興に寄り				整備事業			
補	助	事	글 >	業	者	名	長崎県佐世保市								
実		施		場		所	佐世保市江上町地先								
補	助	事	業	の	目	的	佐世保市におけるナマコの水揚げ量は、年々減少しており、ナマコ資源に依存している漁家の漁業経営に支障を来たしている。よって、ナマコ漁場の造成によりナマコ資源の増産を図るものである。								
補	助	事	業	の	内	容	自然石1,000kg内外 $V = 600 \mathrm{m}^3$								
補具	補助事業の始期及び終期						平成18年度から平成28年度								
								24年度 まで	25年度	26年度 予定	27年度 予定	28年度 予定	計		
事	業 費	'及	び交	交付	寸 金	額	事業費	円 61, 703, 775	円 3,613,050	円 11,590,000	円 11,590,000	円 11,590,000	円 100, 086, 825		
							交付金額	57, 955, 000	3, 500, 000	8, 112, 000	8, 112, 000	8, 112, 000	85, 791, 000		
補助事業の成果及び評価							既に実施した事業については効果調査を2年に1度委託により実施 (前回調査はH24年度)。ナマコの着生が確認されナマコの資源維 持に効果があることが実証されている。また、魚礁としての効果もあ る。								
事業の改善策及び今後の対応							今後とも漁業者の要望があれば継続して実施する。								
事業の評価に際しての第 三者機関の活用の有無							無								

補	助	:	事	ž	¥ E	名		巻に所在する を設)整備事		関連公共月	用施設(環境衛生施認	设:田の頭			
補	助	事	業	347	者	名	佐世保市									
実		施		場		所	長崎県佐世保市江上町									
補	助	事	業	の	目	的	ため、ライ り、水道管 調整交付 整備を図る	江上町田の頭地区の地域住民より、水道未普及家屋の生活環境改善のため、ライフラインである水道管の普及を図って欲しいとの要望があり、水道管布設工事を実施するものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、佐世保港に所在する防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。								
補	助	事	業	の	内	容	水道管布設工事 延長L=846.9m									
補」	補助事業の始期及び終期						平成25年度									
								2 5 年度					計			
事	業 費	'及で	び交	を付金	: 額	事業費	円 14, 240, 000					円 14, 240, 000				
							交付金額	14, 240, 000					14, 240, 000			
補」	水道管布設が工事完了したことで、地域住民から「飲み水を確保する 補助事業の成果及び評価 ことができ、洗濯物が黄色くならなくなった。」との意見が寄せられ、 地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。															
事今	業 <i>0</i> 後						今後とも	が地域住民の	の理解を得	ながら事業	美を実施 。	0				
	業の記 者機						無									

補	助	Ē	F	業	名	佐世保港に センター改	こ所在する 女修工事) §	防衛施設関 整備事業	連公共用旅	正設(教育) 「一般である」	文化施設:	島瀬美術		
補	助	事	業	者	名	佐世保市	Ħ							
実		施	場	<u>1</u>	所	長崎県佐世保市島瀬町6番22号								
補	島瀬美術センターは、佐世保市中心部にある不特定多数の人々が出入りする教育文化施設である。建物は地上7階まであり、エレベーターは施設を機能させる重要な設備である。しかし、施設稼動後29年を経過し、耐用年数(25年)を大幅に超過し老朽化が進行している。また、平成21年9月施行の建築基準法施行令の一部改正(戸開走行防止等)にも対応していないため、改修する必要があると判断し実施したものである。 交付金により事業を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、佐世保港周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。													
補	助	事 氵	K の)内	容	改修工事(非常用直流電源装置) 一式(平成24年度) 改修工事(非常用エレベーター) 一式(平成25年度)								
補且	助事業	美の女	台期)	及び糸		平成24年度から平成26年度								
							24年度	25年度	26年度 予定			計		
事	業 費	及で	ブ交	付金	: 額	事業費	円 11, 853, 165	円 28, 974, 132	円 9, 839, 000	円	円	円 28, 974, 132		
						交付金額	11, 646, 000	26, 379, 000	6, 486, 000			26, 379, 000		
補具	助事業	美の月	戊果刀	及び評	平価	島瀬美術センターを改修したことにより、来訪者が安全で安心して施設を利用できるようになり、加えて地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。								
事今	業 <i>0</i> . 後		善り	策 及 対	び応	今後とも)地域住民(の理解を得	ながら事業	きを実施。				
				しての		無	無							